

みんなが主役！地域で支えあうまちづくり！

Vol. 48

2024. 2.15

まちづくり ニュース



TAKE FREE
ご自由にお持ちください

府中市社会福祉協議会

この情報紙は、歳末たすけあい募金・市補助金などで発行しています。

Let's地域交流活動！

サロン交流会



日時：令和6年 3月11日（月） 14：00～16：00

会場：ふれあい会館 3階会議室（府中町1-30）

※駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関を利用してお願いします。

定員：先着 50名（事前申込制）

対象：現在サロン活動をしている方

地域のために何かできないかとご検討されている方

地域の居場所・サロンについてご興味のある方

サロン活動にご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

内容：『気づく・動く・つながる みんなが主役！
地域で支えあうサロン活動』

ひきた かおる

講師：**轟田 薫** さん（認定NPO法人育てあげネット 執行役員）



申込み：お電話・メール・Googleフォーム（右）
でのお申込みをお願いいたします。



まちづくり推進係

☎ 042-364-5382

メール fuwari@fsyakyo.or.jp

※点訳、音訳の「まちづくりニュース」もご用意しております。
必要な方は、下記へお問合せください。

編集・発行

社会福祉法人 府中市社会福祉協議会

府中市府中町1-30 ふれあい会館2階

（日・祝・臨時休館日を除く8:30～17:15）

TEL : 042-364-5382

FAX : 042-362-9090

メール : mail@fsyakyo.or.jp



社協ホームページ



わがまち支えあい協議会

活動紹介

わがまち支えあいの会

～小柳・是政・清水が丘エリア～

わがまちふれあい散歩会のご案内

わがまち支えあいの会～小柳・是政・清水が丘～の活動では、毎月「わがまちふれあい散歩会」を行っています。こちらの活動では、活動エリアを歩き、町ゆく方々にご挨拶しながらチラシをお渡しし、私たちの活動PRを行い、お知り合いになるとともに、ゴミ拾いを行い、町の美化活動も行っています。また、会のメンバーの親睦もかねて「お楽しみウォーキング」も行っています。散歩会の方のみの活動参加も大歓迎です。ぜひご一緒しませんか？

3月以降のふれあい散歩会についてはホームページをご確認ください。⇒



住吉・分梅・南町

ささえあい協議会

だれでもふらっとサロン

ふらっと来て気軽に交流できるサロンです！
貼り絵や体操などを実施しています。

日時：毎月第2火曜日 13時半～15時

場所：南町西部公会堂

参加費：100円



おかえり広場

小学生の子どもと一緒に、宿題や遊びを通して世代を超えた交流をします！

日時：毎週火曜日 15時半～19時

場所：南町西部公会堂

※ボランティアは交代制です

フードパントリー

食料を必要とするご家庭へ、
食材を無料配布します。



フードドライブ ※回収条件あり

必要な方へ食料を届けるため、
ご家庭で食べきれない食品を
地域の中で集めています。

心身障害者福祉センター等、
回収BOXでの食品回収もしています。
※設置場所は順次拡大中です。

他の活動や詳細はホームページにも掲載しております ↓

興味のある活動がございましたら
お気軽に社協へご連絡ください。



募金のご協力をありがとうございました

赤い羽根共同募金 令和5年度募金実績額 2,296,242円（2月1日現在）

皆さまからご協力いただいた募金は、東京都共同募金会へ納付し、市内の保育園、福祉作業所等の事業費に充てられるほか、災害時の為の準備金としても積立てられます。

【ありがとうメッセージ】社会福祉法人多摩養育園 光明府中南保育園
当園は、多摩川の浸水想定区域に位置し、0、1、2歳児をお預かりしている保育園です。日頃から、災害を想定した訓練を実施する中で、避難車の台数を増やし、より速やかに避難する環境を整えたい状況にありました。今回購入させていただいた物は、防災ノーパンクタイヤ使用の為、有事の際に安全かつ速やかに避難ができます。また、お散歩などにも活用しております。今後共、園児の安全を強化し更に充実した保育を行って参ります。



歳末たすけあい運動 令和5年度募金実績額 3,368,424円（2月1日現在）

皆さまからご協力いただいた募金は、当協議会の事業を通して、地域福祉活動に役立てられます。



はねっと



募金の使いみちの詳細は
赤い羽根データベースはねっとで
ご覧いただけます。

令和6年能登半島地震災害義援金のご協力をありがとうございました

このたびの能登半島地方での地震で被災された方々を支援することを目的に、街頭募金活動を行いました。

皆様からのご協力により、多くの募金を集めることができました。ありがとうございました。

この募金は、中央共同募金会を通じて、被災された方のもとに届けられます。

○街頭募金活動

1月11日（木）334,334円

1月16日（火）民生委員児童委員協議会と合同開催
395,855円

○窓口での募金箱等 63,314円（2月1日現在）



令和6年1月の地震により被害に遭われた皆さまに謹んでお見舞いを申し上げます。
被災地の1日も早い復興を、心よりお祈り申し上げます。

問合せ

総務課 総務係 042-364-5137

「言葉の力」

高塩 唯花（府中第四中学校1年）

体験先：泉苑ケアセンター

心からありがとうと言ったことがあるだろうか。

私は中学校の夏休みにボランティア体験で高齢者施設に行った。今まで、親子でのボランティア参加だったが、中学生になり一人でのボランティアは初めての体験だった。そして、高齢者施設でのボランティアも初めての経験となった。今回の体験先では、スタッフの方の倍以上もの利用者さんたちの姿があった。初めは高齢者施設ではどんな事をすればいいのかも分からず、ただただスタッフの方たちの行動を見ているだけだった。だが、そんな私に何人かの利用者さんたちが話しかけてくれた。そのおかげで、ガチガチに緊張していた私は、いつの間にか、緊張がほぐれ、自分からたくさん

の利用者さんに話しかけられるようになった。私が体験に行った日は、ちょうど夏祭りの日で、スタッフの方たちはいつも以上にいそがしそうだと利用者さんが教えてくれた。夏祭りなので、みんなでかき氷を食べていた。かき氷を食べている利用者さんたちの顔はみんな楽しんでいると分かるほどに笑顔であふれていた。体験中、こんなことがあった。それは、朝、施設に来た時と、昼食の前は必ず、利用者さん全員お手洗いにいきます。その時は、利用者さんに「行こうね。」とスタッフの方が声をかけ一緒に行っていた。ただ一緒に行くだけではなかった。利用者さんのことを考えて、スタッフの方は、利用者さんがつかまれるように手をさし出し、手をつなぎ、話しながらお手洗いにいく姿を何度も何度も目にした。それを見てとても温かい気持ちになった。そして、スタッフの方は、利用者さん一人一人を本当の家族のように接していた。そして、私が今回の体験で一番おどろいたことは、スタッフの方が利用者さんの名前や好きな食べ物、嫌いな食べ物、趣味などたくさんのことを覚えていることということだ。25人以上もの利用者さんの事を覚えていることにおどろき、感動した。

そして、私が体験した中で気づいたことがある。それは、利用者さんの「ありがとう」の言葉の力だ。スタッフの方は、利用者さんのために一日中働いている。そして、利用者さんは、その行動に対して必ず、「ありがとう」というのだ。やはり誰もがありがとうと言われると嬉しい気持ちになる。だから「ありがとう」は大切な言葉で絶対に忘れてはならないと思った。

スタッフの方は、私が帰る際、「将来、この仕事やってみない？」と声をかけてくれた。家に帰ってから、このことを考えてみた。私はまだ、将来の夢は決まっていない。そして、今回の体験で、私の夢の候補が増えた。

令和5年度 ボランティア体験 感想文



今年度のボランティア体験は昨年に引き続き、通年開催といたしました。体験した皆さんの感想文の中から優秀作品として選出された一部をご紹介します。

協力団体数：46団体

参加者数：106名(小学生～社会人)

感想文提出数：79作品（令和6年1月末現在）

参加・ご協力ありがとうございました。

現在も参加者を募集しています。詳しくは社会福祉協議会のホームページをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

問合せ：府中ボランティアセンター TEL：042-364-0088

「すばらしかったボランティア体けん」

中田 莉央（武蔵台小学校2年）

体験先：光明府中南保育園

自分がボランティアをできるかしんぱいでした。りゆうは、ほいくえんの子どもたちが自分をどう思うかふあんだったからです。

でもきょうボランティアをしてみて、子どもたちがやさしくしてくれて、ふあんがなくなりました。じぶんのうしろを数えきれないくらいの子どもたちが、ついてきてくれました。絵本の読み聞かせをしったりだっこしたりしました。あたたかくて、おもくて、いのちをたいせつにしようと思いました。ピアノをひいたらすわって聞いてくれて、とてもうれしかったです。自分がねかした子はみんなねました。先生もやさしくおしえてくれました。

これからも、子どもたちにやさしくしたいです。すばらしかったボランティア体けんを、こんどもやりたいです。

ボランティアをやらせてくれてありがとうございます。

「ボランティア体験で得られた思い出」

白澤 璃子（高校2年）

体験先：子ども家庭支援センターしらとり

私は子ども家庭支援センターしらとりでのボランティア体験を通して、本当にたくさんのことを学びました。

当日のボランティアは希望と不安から始まりました。子ども達とふれあうことの楽しみ、その一方で初めて会う子ども達にうまく接してあげることができるのかという不安の気持ちとの間に葛藤がありました。しかし私はボランティアが終わった後にそんな不安など消え去ってしまっていることを想像さえもしていませんでした。

体験は水遊びのためにマットを敷いたり、盥、おもちゃを準備したりすることから始まりました。そしていよいよ子ども達がやってくる時間になると、わくわくと緊張が止まりませんでした。

「おはようございます。」お母さんのこの挨拶とともに顔を見せてくれたのは可愛くて元気な子ども達でした。勇気を出して「〇〇ちゃん（君）おはよう。初めまして。」と声をかけると、子どもたちはにっこりと笑ってくれました。その笑顔を見た途端、さっきまであった緊張がほぐれいつの間にか一緒にボールや子ども達が作ったセミのおもちゃで遊んだり、絵本を読んだりとすっかり仲良くなりました。そして待ちに待った水遊び。水におもちゃを浮かべたり、ホースから出した水で虹を作ったり、砂場に川を作ったり、泥だんごを作ったり…。思い出すと数え切れないくらいたくさん遊びを一緒にしましたがその中で学んだ事は、子ども達とのコミュニケーションです。普段一緒に話す同年代や大人とは違い、相手は0～4歳くらいの小さな子どもなので初めは少し戸惑いましたが、しらとりのスタッフのやり方を参考にして「オノマトペ」を会話中に取り入れてみたり、子ども達が出来た事を褒めてあげたり、一緒に喜んだりすると子ども達がとっても嬉しそうな表情を浮かべてくれました。私はその子ども達の笑顔に一番のやりがいを感じました。さらに学んだ事は子ども達の安全の確保です。水遊びには楽しい分、危険が伴います。土がぬかるんで滑るため常に子どもの動きに目を配る必要があることに気が付きました。

私はボランティアを通して子ども達や保護者とのふれあいに参加できたこと、施設の環境整備に携わらせていただいたことにとても感謝しています。ボランティア体験にあたって事前に準備をして下さったスタッフの方々、本当にありがとうございました。そして、何より子ども達のみんな、本当に楽しかったよ。沢山の事を気付かせてくれてありがとう。

私は将来、小児科の看護師を目指しています。今回の経験で学んだコミュニケーションの方法、安全な環境確保、ボランティアの精神はこれからの人生や看護の道で必ず役に立つと信じています。私はこれらの経験を活かして立派な看護師になれるように頑張りたいです。ボランティア体験で得られたことは、私の一生の思い出です。本当に、ありがとうございました。



ボランティア募集情報

現在募集中のボランティア情報です。興味のある活動がありましたらお気軽にお問い合わせください。

府中ボランティアセンター TEL:042-364-0088

定期活動

<高齢者関係施設>

介護老人保健施設 ピースプラザ (片町2)

- ・利用者との話し相手
- ・入浴後のドライヤーがけ、食事準備、下膳のお手伝い
- ・シーツ交換
- ・手工芸作業活動、歌の時間、体操の時間の補助
- ・囲碁、将棋など
- ・ボランティアさんが得意なものを活かす活動



アズハイム府中中河原デイサービスセンター (四谷3)

- ・利用者との麻雀に参加 点数がわかる方希望

安立園特別養護老人ホーム (晴見町1)

- ・シーツ交換
- ・洗濯物たたみ
- 月～土



グッドタイムナーシングホーム府中貳番館 (是政1)

- ・レクリエーション(歌レク・簡単な手芸など)
- ・利用者との話し相手
- ・マジックや歌・楽器演奏等
- 曜日・時間は応相談

あさひ苑高齢者在宅サービスセンター (朝日町3)

- ・習字活動の補助・片付け
- ・音楽活動でのピアノ・楽器演奏・歌
- ・視覚障害のある利用者の補助
- ・湯のみ洗いなど



こもれび家族 (是政2)

- ・利用者との話し相手
- ・囲碁・将棋・歌・手芸
- 曜日・時間は応相談



グループホームよつや正吉苑 (四谷4)

- ・利用者との話し相手

NEW

介護老人保健施設 花水木 (調布市深大寺北4)

- ・利用者との話し相手
- ・麻雀・将棋・手工芸のお手伝い
- 月～金 13:30～15:00

わの会デイサービスりんりん (四谷6)

- ・散歩の付き添い
- ・麻雀、囲碁、将棋(どれでも可。午後のみ)
- ・利用者との話し相手
- ・活動の補助(体操、工作、トランプ、かるた、ゲームなど)

府中市立よつや苑 (四谷3)

デイサービス活動補助

お茶出し、湯のみ洗い、昼食の下膳、利用者の話し相手など
月～土 9:30～17:00の間で曜日・時間応相談

デイサービス グレース小柳 (小柳町1)

- ・利用者との会話
- ・散歩の付き添い、お茶出しなど
- 月～土 10:00～12:00



デイサービス ツクイ府中西原町 (西原町2)

- ・入浴後のドライヤー・ブラッシング
- 月～土 10:00～12:00
- ・お茶出し
- 月～日 9:30～12:00
- ・麻雀・将棋での交流
- ・書道教室のサポート
- 木(月1～2回) 14:00～15:00
- ・コーラス教室(サークル)のサポート
- 火 14:30～15:00



ニチケアセンター西府 (本宿町1)

マジック・歌・踊り・楽器演奏等
月～金 14:00～15:00(曜日・時間は応相談)

デイサービスセンター遊・府中 (四谷2)

歌・踊り・演奏・マジック・落語等
月～土 14:00～15:00(曜日・時間は応相談)

特別養護老人ホーム 鳳仙寮 (西府町2)

- ・特別養護老人ホームでのシーツ交換
- 水 9:00～10:30



<障害者関係施設>

府中療育センター (武蔵台2)

- ・利用者が使用する彫刻刀・のみ・小刀等の研ぎ作業
- 平日 時間は応相談 適時
- ・利用者の車イスの清掃・タイヤの空気入れ
- 月1回～数回 曜日・時間は応相談
- ・通所入浴日の活動(制作・ゲーム・絵本読みなど)
- 月・火・水 10:30～12:00 (回数は応相談)



NEW

府中市立心身障害者福祉センター (南町5)

<作業生活実習訓練>

- ・通常活動(戸外・レクリエーション・音楽・工作・園芸など)の補助
- 月～金 10:00～12:00・13:00～15:00



発達支援つむぎ 府中ルーム (美好町1)

- ・つむぎを利用している未就学児や保護者・きょうだい児とのふれあい
- (人形劇、絵本の読み聞かせ、昔遊び、外遊びなど)

<子ども関係施設>

しらとり<学習サポートサロンSKY> (武蔵台1)

- ・中高生への学習支援と話し相手
- 月 17:30～20:30



<地域活動>

SOMPOケア 子ども食堂

月1回、市内4か所の高齢者施設内で子ども食堂を行っています。

- ・そんぽの家S府中住吉(住吉町3) 毎月第4土曜日
- ・そんぽの家S西府(本宿町2) 毎月第4土曜日
- ・そんぽの家S中河原(住吉町4) 毎月第2土曜日
- ・そんぽの家S南町(南町1) 毎月第4土曜日

時間:11:00～14:00

内容:子ども食堂の配下膳・見守り・レクリエーション等

こどもの居場所作り@府中

子ども食堂の会場設営・準備の手伝い
活動日時:毎月第4月曜日13:00～17:00(応相談)
場所:片町公会堂(片町2) ※特に男性を募集しています。

NEW



<その他>

ハンディキャブ 運転ボランティア

社会福祉協議会のハンディキャブ(車いすごと乗車できる車・スロープ付き)を運転し、通院などの送迎をします。

車の運転が得意な方・好きな方！活動してみませんか？

※介助等の支援は含みません。必ず付添いの方が同乗します。

月～土 8:30～17:00の間で都合のつく時間帯

条件:おおむね70歳までの方で、普通自動車免許を取得している方。

※2日間の講習会に参加していただきます。

(次回は3/23・24)

費用は社会福祉協議会が負担します。



まちづくりニュースの配付

市内の希望する方や団体へのポスティング

活動日:偶数月の15日～20日頃

<募集地域>

朝日町 押立町 北山町3・4丁目 栄町3丁目 浅間町 多磨町

天神町3・4・5丁目 西府町 日新町 八幡町 緑町 武蔵台

紅葉丘2・3丁目 四谷1・3丁目

※地域によって部数が違います。詳しくはお問合せください。



<個人の方への支援>

障害者支援施設みずき (朝日町3)

利用者(30代女性・脳性まひ・車いす使用)の

カラオケやゲームの相手・補助、話し相手

※施設内で車いすを押す程度の介助があります。



単発の活動

あけぼの福祉会資源回収

月1回の資源回収です。

職員とボランティアで市内を回ります。

活動日:3月16日(土)・4月20日(土)

9:00～15:30

※雨天延期 3/23・4/27

集合:府中共同作業所(寿町3)

昼食が付きます。



府中市立心身障害者福祉センター (南町5)

<地域生活支援センターみ～な>

★春休みミニ動物ランド(移動動物園)

日時:3月27日(水)

①10:00～12:00 ②13:00～15:00

会場:府中市立心身障害者福祉センター

西隣の広場

※集合は府中市立心身障害者福祉センター

ロビー

内容:会場内での案内・誘導・準備・片付けなど

駐車場の案内・安全確保など

人数:①②で計5名



お詫びと訂正

12月号に掲載していた「児童・生徒のボランティア活動紹介展」のオンライン開催二次元コードに誤りがありました。

申し訳ありません。

2月末まで開催しておりますので右のコードよりご覧ください。



ボランティア・協力会員入門研修

【日 時】① 3月22日(金) 10:00～12:00

② 4月25日(木) 13:30～15:30

※内容は毎月同じです。ご都合の良い日程でご参加ください。

【場 所】ふれあい会館1階 ボランティア活動室

【内 容】●第1部(約1時間)「ボランティア活動について」(無償ボランティア)

●第2部(約1時間)「協力会員活動について」(有償ボランティア)

【その他】◆研修終了後にボランティアと協力会員の登録を受け付けます。

◆協力会員登録にあたっては、印鑑・身分証が必要となります。

また、介護や保育の資格をお持ちの方は証明書のコピーを受講時にお持ちください。

毎月開催しています。

12月 2名

1月 9名

ご参加いただきました。

ありがとうございました♪

【申込み】まちづくり推進係

TEL: 042-334-3040 FAX: 042-362-9090

協力会員活動ってなに？

有償のボランティア活動です！
1時間700円～の活動費をお支払いしています。

高齢・障害のある方

子育て世帯

へのサポートです。





考えよう、話し合おう！

災害困りごとワークショップ



～災害が起こったらどんな困りごとがあって、何ができるか一緒に考えてみましょう～

講師 宮崎 賢哉氏 災害支援・防災教育コーディネーター／社会福祉士

日時 3月2日（土）14：00～15：30

対象 中学生以上の市民（市内在学・在勤も含む）

会場 ふれあい会館3階 会議室（府中町1-30）

定員 先着40名

内容

- ・災害、防災について心配なことを話してみよう。
- ・地域で何ができるか考える。
- ・府中市や社会福祉協議会の取り組みを知る。
- ・防災まち歩きを紹介。



申込み 右の二次元コードから申込フォームを送信、または電話・FAX・メールでお申込みください。【申込み〆切：2/26】



申込フォーム

府中ボランティアセンター TEL:042-364-0088 FAX:042-362-9090
メール:go.go.vc@fsyakyo.or.jp

令和6年度

補償期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

ボランティア保険のご案内

現在加入されているボランティア保険は、令和6年3月末日までの補償となっています。

令和6年4月からの活動に備え、ボランティア保険の加入手続きを、3月より開始します。

3月中に加入した場合は4月1日から、4月以降に加入した場合は加入翌日から補償が開始されます。

●受付開始：令和6年3月1日（金）～ ※日曜・祝日を除く

●受付時間：9：00～17：00

●受付窓口：府中ボランティアセンター（府中町1-30 ふれあい会館2階）

★加入する方の氏名・住所・電話番号が必要です。団体で6名以上加入する場合は別紙で名簿を3部お持ちください。

★保険料の支払い方法…窓口にて現金による支払い（領収書は出せません）もしくは、郵便局・金融機関等での振込

★記入した申込書の提出と、保険料の支払い（もしくは振込証明書の提出）を窓口にて確認し、受付印を押した加入確認証をお渡しします。

【問合せ】 府中ボランティアセンター TEL:042-364-0088 FAX:042-362-9090